



く便利

令和7年10月10日

No.99

政策 推進

**10月2日は「直売所の日」！
県内13か所でおにぎりを配布しました。**



JAグループ石川では、毎月2日を『おにぎりの日』(オ(0)・ニ(2)・ギリの語呂合わせ)として独自に設定し、県産米消費拡大運動に取り組んでいます。

その取り組みの一環として、JA全中が直売所を地域活性化と地産地消の拠点として盛り上げるため制定した10月2日の「直売所の日」(採れ(10)たてに(2)会おうの語呂合わせ)において、『おにぎりの日』を活用した県内統一活動を実施しました。

JA直売所店舗やJAのイベント等において、おにぎりの配布・PRを行うことで、広く県民におにぎり・ご飯の魅力について知ってもらう取組となっており、本年度は、県内9JAで実施され、4JA女性組織・4JAの青壮年部とJA職員総勢56名が、学校やJA直売所など県内13箇所では県産米『ひやくまん穀』の新米おにぎり計2,210個を配布しました。



**JAグループ石川では、毎月2日「おにぎりの日」を実施中！
各JA年12回まで(各回最大240個)おにぎりを実費提供しています。
各種イベントや直売所での活用をご検討ください！**



JAグループ石川営農戦略室は、9月19日(金)に、JA石川教育センターにおいて、JA広報担当者研修会を開催し、6JA7名のJA広報担当者が参加しました。

本研修会は、JA広報誌の効果的な活用を通じた広報活動の強化を目的に開催し、魅力的な広報誌面の作成についてグループワークや意見交換会を行い、広報担当者が抱える悩みや日常業務に関する意見が活発に交わされました。

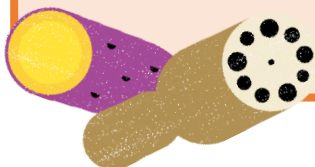
参加者からは、「広報担当者間の悩みが共有できてよかった」、「広報のあり方・意義について改めて知ることができた」など好評の声が多数上がり、JA広報担当者の更なる意識の向上や広報活動の充実につながる事が期待されました。



JAグループでは、消費者に国産農畜産物を選んで購入していただき、国消国産を進めていくことや地域農業へのファンづくり、JAグループへの理解促進をはかることを目的に、47都道府県のおいしい農畜産物(石川県は「ひゃくまん穀5kg」を提供)が当たる全国キャンペーンを実施中です。

キャンペーン周知とともに、各JAにおいて国消国産資材(Choice！いしかわ産、乃木坂46、ハローキティ)の活用にご協力いただきますよう、お願いします。

- | | |
|----------|---------------------------------|
| (1) 実施期間 | 2025年10月1日(水)～11月30日(日) |
| (2) 景 品 | 47都道府県の農畜産物 |
| (3) 当選人数 | 14,100名(300名×47都道府県) |
| (4) 当選発表 | 2025年12月中下旬頃 |
| (5) 対象店舗 | 県内 38箇所
(直売所:21店舗、Aコープ:17店舗) |





TAC・出向く活動パワーアップ大会2025(11月20日(木)・21日(金))@新横浜)に向けた、西日本地区(東海・北陸・近畿)の地区別審査委員会が9月19日(金)@大阪で開催されました。

本県からは、書類審査で選考されたTAC部門に1名とJA部門に1JAが参加し、取組事例の概要説明や実績PR、審査委員からの質疑応答が行われました。

審査の結果、TAC部門において、JA金沢市・山本氏が「地区別優秀賞」を受賞され、石川県として11年連続での全国受賞となりました。

また、地区別審査委員会後の9月末には、今年度新たに設置された米集荷部門等の結果発表があり、本県で唯一活動報告書を提出していたJA小松市が見事に全国受賞となりました。JA小松市につきましては、3回目の全国受賞となることから、トップランナーズJA表彰も併せて受賞することになります。



JA金沢市・山本氏とJA小松市におかれましては、本大会での取組事例発表の成功をお祈り申し上げます。

西日本ブロックTAC担当者研修会



上記審査委員会の同日前段に、TAC管理者・担当者を対象とした研修会が開催されました。研修会では、TACの立ち上げから携わっていたJA全農とっとり・小里県本部長より、立ち上げ経緯や仕組み作り、現在の鳥取県での取り組みについて講演いただいた後、各県のTAC担当者等と日頃の活動状況や担い手との付き合い方等について情報共有・意見交換が行われました。

この研修会の様子は、今後動画にて共有しますので、是非ご視聴をお願いいたします！



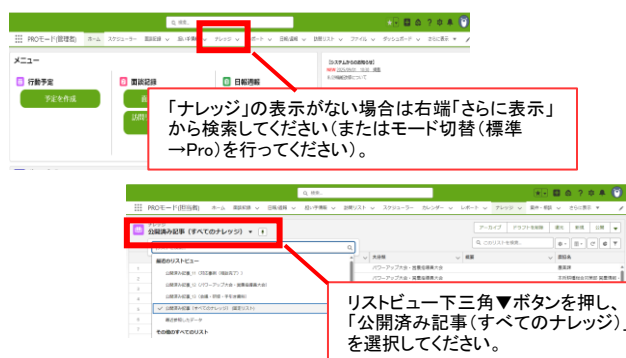
担い手営農サポートシステム(NEサポシステム)



秋作業が終盤となり、担い手へ出向く活動も再開・活性化するものと思いますが、システムを活用しての面談入力や訪問管理、情報共有等を改めてお願いします。

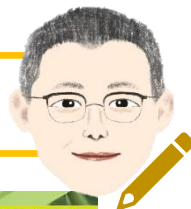
このNEサポシステムには「ナレッジ」というメニューがあり、操作マニュアルはもちろん、他県取組事例や訪問・提案のネタなど様々な情報が格納されています。

今後、各JAにおける出向く活動への積極的な活用をお勧めします。



営農 担い手

令和7年度 集落営農経営発展セミナー



11月14日(金)、石川県地場産業振興センターにて、令和7年度集落営農経営発展セミナーを開催します。

当日は、魅力ある地域づくり研究所代表 可知 雄一郎氏を講師に招き、「地域の農業を守る新たな選択肢『地域まると中間管理方式』とは」と題し講演をいただきます。

集落営農関係者に参加を呼び掛けていただくとともに、JA担当者の多数のご参加をお待ちしています。

主催: (公財)いしかわ農業総合支援機構 JA石川県中央会

営農 担い手

最低賃金が1,054円に引き上げられました



10月8日(水)より石川県の最低賃金が984円から1,054円に引き上げられました。

つきましては、従業員を雇用をしている農業者に対して、JAからも周知いたしますようお願いいたします。

～10月・11月の予定～

期 日	内 容	場 所
10月15日(水)	しもおきひろこの料理教室	金沢市農業センター、石川県立大学
11月1・2日	いしかわの農林漁業まつり	産業展示館
11月5日(水)	第6回アグリビジネススクール	農業会館 他
11月6日(木)	事業間連携研修会	教育センター

【お問い合わせ先】 J A グループ石川営農戦略室 関谷
TEL : 076-240-5051 FAX : 076-240-9120

